



つながり



「南予教育を考える集い」

11月27日(木)に、愛媛県歴史文化博物館で開催されました。今年度は、株式会社今治・夢スポーツ 代表取締役会長 岡田武史 氏を講師にお迎えし、「今治からの挑戦!」と題して御講演をいただきました。

岡田様の御講演ということで、始まる前から参加者も企画側も大変楽しみにしていました。岡田様の「教育、はまりますね〜。」の言葉から始まり、マイクを片手に90分間、お話をしていただき、参加者は終始話に引き込まれていました。



【参加者からの感想】

- あっという間に時間が過ぎてしまい、もっとお聞きしたかった。
- どの話題も魅力的で、共感しながら聞かせていただいた。もっと多くの仲間で聞きたい話であった。岡田様の未来志向の考え方を職場で共有していきたい。
- 岡田様の人柄、人間性が御講演の中で感じられ、元気と勇気をいただいた。自分自身、岡田様のようなリーダーシップが発揮できるといいなと思った。
- 『育てる』プロなんだと感じた。特に、「自己決定する力を付ける」「自分事にする」「共通の目的の中にあるそれぞれの個性」「共助のコミュニティ」など、CSや協働そのものだと感じた。用意周到に道を整備し過ぎず、自分事として我が道を作る子育てを目指したい。指導者が答えを決め付けない待つ忍耐を身に付けなければならない。
- サッカー監督というイメージしかなかった岡田様が、教育を始め、様々な方向に目を向け取り組んでいるその熱は、いったいどこから湧いてくるのか。方策・アイデアはどこから生まれてくるのか。人とのつながり・人脈の広さ豊かさを感じた。自分はこれから何をしたいのか自問する時間だった。
- 豊富な経験と実践に基づくお話で、興味深いものばかりだった。ビジョン・ミッション・理念の話やリーダーシップ、マネジメント、キャプテンシップの話、決断に必要な直観・主観、腹をくくるといふ話は私たち校長にも通ずるところが多い。



このように、熱い思いと発想の豊かさ、チャレンジ精神、そして生き方の手本、目標となる話に感銘を受けたという声が多く聞かれました。岡田様の熱い理念と経験に基づく実践が、参加者に元気と勇気を与え、自分自身を振り返り、今後の生き方や職務への意欲を高める非常に有意義な機会となりました。